

前 言

《中国炼丹术与丹药》由张觉人先生撰著而成。张觉人(1890—1981),字梦禅,自号觉因老人。少年迭遭不幸,却勤勉好学。自13岁先后师从伯父张义泰、道人倪静庵及廖复阳等学习中医内外诸科及丹道之学。张觉人先生一生光明磊落,道德高尚,以丹医济世,活人无算,治学谨严,矢志国术,潜心著述。

自古丹道医家,师传徒受,各有隐藏,世人甚至历代诸多医家都不能窥其全貌。然先生愿意将平生所学所创无私地贡献出来,曾言“我要像蚕一样,把最后一根丝吐出来献给人民”。故张觉人先生历数十余年,广为拜师学艺,搜求诸方,将所搜集的各种抄本,结合自己长期临床经验辑成《中国炼丹术与丹药》一书。全书内容丰富翔实,对于丹药的炼制、药味组成、丹药配置方法、功用主治、用药禁忌等丹家不传之秘及家藏和所搜求的相关文献资料均一一披露,为丹道医学的一部重要著作,同时也是一部外科丹药制作与应用之专著。

本书初稿是在1954年开始写的,在1956年时作了第二次修改,曾在成都中医学院作过学术报告。1959年又作了第三次修改以作科研论文资料。1961年又作了第四次修改。1962年冬又根据专家意见全部拆散作第五次修改,五易其稿,终于有成。原拟指望能于付梓,岂料“文革”顿起,出书之事,化成泡影。1981年经由四川人民出版社予以浓缩删减出版,惜乎其中错漏较多,张觉人先生即加紧伏案修订,不幸于该年11月因患脑梗塞而病逝。

现学苑出版社拟将《中国炼丹术与丹药》完整出版。在编辑



中国炼丹术与丹药

过程中得到了张居能先生的大力支持,为我们提供了大量原始资料。得以使该书完整付梓。

本书组成成分上、下篇及附篇三部分。上篇总论:包括有中国炼丹术的发生与发展、中国古代炼丹家的目的、古代炼丹场合的内容一斑、古代文献中最早见的丹药记载、中国古代炼丹术的文献试探、中国炼丹术的术语、临炉前的准备工作等八个章节,把中国炼丹术的发生、发展情况和主要内容作了扼要介绍。下篇各论:分别叙述了氯化汞、硫化汞、氧化汞三个独特内型中的典型丹药,同时叙述了升丹、降丹、烧丹,对丹四个类型中的丹药方剂 140 余个,把师传、友授及各有关文献中比较实际而有意义的丹药方剂分门别类地归纳起来,并在每一类型丹药方后附以简表以资参考。附篇“编后琐言”:把以前各章未谈到或已谈见详而又必须提出再谈的一些琐碎问题均在这一篇中逐条做出交代,使读者阅读之后可以体会到丹药的制法和运用。

本书所载丹药制备等内容具有较高的文献价值,而其中丹药方剂对于今天临床仍然具有较高实用价值,本书对于我们学习中医外科及了解丹道医学具有重要意义。

但由于我们水平所限,疏漏之处,在所难免,欢迎广大读者批评指正。

学苑出版社医药编辑室

2008 年 10 月



前 言	(1)
整理者的话	(1)

目 录

前 言	(1)
-----------	-----

上 篇 总 论

第一章 中国炼丹术的发生与发展	(2)
第二章 中国古代炼丹家的目的	(6)
第三章 古代炼丹场合与设备一斑	(10)
第四章 古代文献中最早见的丹药记载	(13)
第五章 中国古代炼丹术文献试探	(16)
第六章 古代道家炼丹术与医药合流	(30)
第七章 中国炼丹术的术语	(33)
第八章 临炉前的准备工作	(43)

下 篇 各 论

第一章 三个独特类型的丹药方剂	(51)
(甲) 属于氯化汞方面的丹药方剂	(51)
(一) 轻粉 Hg_2Cl_2	(51)
(二) 粉霜 HgCl_2	(52)



(三) 凌晓五氏白降丹	(59)
(四) 凌氏大白降丹	(60)
(五) 凌氏小白降丹	(60)
(六) 白降丹的使用法	(62)
(七) 白降丹的适用范围	(63)
(乙) 属于硫化汞方面的丹药方剂	(66)
(一) 升灵砂法	(67)
(二) 师成子九转灵砂法	(69)
(三) 黑砂	(70)
(四) 太乙小还丹	(70)
(五) 本草品汇精要升灵砂法	(71)
(六) 银朱	(71)
(丙) 属于氧化汞方面的丹药方剂	(72)
(一) 三仙丹	(72)
(二) 红升丹	(74)
第二章 各有关文献中的丹药资料	(90)
(甲) 升丹类	(90)
(一) 王氏医存的红升丹炼法	(90)
(二) 疡医大全的红升丹炼法	(91)
(三) 外科金鉴的红升丹炼法	(92)
(四) 本草经疏的秘法外丹灵药炼法	(93)
(五) 五色灵药	(94)
(六) 白大升丹	(94)
(七) 云和化育丹	(94)
(八) 六合同春丹	(95)
(九) 紫金霜	(96)
(十) 三打灵药	(97)





(十一) 台丹	(104)
(十二) 飞龙夺命丹	(104)
(十三) 五气朝元紫霞丹	(106)
(十四) 师成子五气朝元丹	(108)
(十五) 痔痿大灵药	(109)
(十六) 金蟾化管丸	(110)
(十七) 生生乳	(110)
(十八) 改进的生生乳制法	(111)
(十九) 升药五灵散	(112)
(二十) 乾坤一炁丹	(113)
(二十一) 七星丹	(114)
(二十二) 化管灵药	(115)
(二十三) 赵真子痔痿药线三方	(115)
(二十四) 追毒丹	(116)
(二十五) 去腐灵药	(116)
(二十六) 五福丹	(117)
(二十七) 截疟丹	(117)
(二十八) 万金不传九转灵丹	(117)
(二十九) 红粉升法	(118)
(三十) 郁金至宝起危救死灵丹	(119)
(三十一) 万宝丹	(119)
(三十二) 宝丹	(120)
(三十三) 神仙一剪梅	(122)
(三十四) 柱下遗佩丹	(123)
(三十五) 十宝丹	(124)
(三十六) 眼科灵药	(125)
(三十七) 紫阳雪	(126)
(三十八) 结毒灵丹	(126)





中国炼丹术与丹药

(三十九) 一炁白雪丹	(127)
(四十) 八厘丹	(127)
(四十一) 龙虎丹	(127)
(四十二) 大造丸	(128)
(四十三) 赵氏家传大成丹	(128)
(四十四) 提癆利骨丹	(129)
(四十五) 朱砂丹	(130)
(四十六) 拔管神丹	(130)
(四十七) 提毒丹	(130)
(四十八) 扫毒百灵丹	(130)
(四十九) 九龙丹	(131)
(五十) 混元丹	(132)
(乙) 降丹类	(136)
(一) 白降丹	(136)
(二) 渴龙奔江丹	(141)
(三) 金龟下海丹	(144)
(四) 白雪丹	(149)
(五) 荔奴丹	(150)
(六) 千金坠	(151)
(七) 金刚丹	(151)
(八) 最白灵药	(151)
(九) 倒打灵药	(152)
(十) 九转大降丹	(152)
(十一) 八卦大降丹	(153)
(十二) 万应灵丹	(154)
(十三) 万种神应丹	(155)
(十四) 提癆丹	(155)
(十五) 一点雪	(155)





(十六)	千金白雪丹	(156)
(十七)	大乘丹	(156)
(十八)	八虎闯幽州	(157)
(十九)	九龙归大海	(157)
(二十)	化管灵药	(158)
(二十一)	水火金丹	(158)
(丙)	烧丹类	(158)
(一)	银强丹	(158)
(二)	枯痔散	(160)
(三)	黑虎丹	(165)
(四)	清水丹	(166)
(五)	银粉丹	(166)
(六)	枣信丹	(166)
(七)	玉芝丹	(166)
(八)	紫粉灵宝丹	(167)
(九)	白金丹	(167)
(十)	青金丹	(168)
(十一)	太阳紫粉丹	(168)
(十二)	伏火水银硫黄紫粉丹	(168)
(十三)	太阳流珠丹	(169)
(十四)	四壁杠朱砂	(169)
(十五)	四灵丹	(170)
(十六)	又四灵丹	(170)
(十七)	伏火玄石杠灵砂丹	(170)
(十八)	金液含化灵丹	(171)
(十九)	紫霞丹	(171)
(二十)	花蕊石散	(172)
(二十一)	眼科灵药	(172)



(二十二)	三品锭子	(172)
(二十三)	三品一条枪	(173)
(二十四)	退骨丹	(173)
(二十五)	制金鼎砒	(173)
(二十六)	消痔散	(174)
(二十七)	鹤龄丹	(174)
(二十八)	二仙丹	(176)
(二十九)	青石散	(176)
(三十)	火炼丹	(176)
(三十一)	如圣散	(176)
(三十二)	退管药钱	(176)
(三十三)	六神丹	(177)
(三十四)	结毒不二丹	(177)
(三十五)	化管灵丹	(177)
(三十六)	复元丹	(177)
(三十七)	金液丹	(178)
(三十八)	保命延寿丹	(180)
(三十九)	大丹	(180)
(四十)	中丹	(181)
(四十一)	三黄丹	(181)
(四十二)	四神丹	(181)
(四十三)	五福丹	(181)
(四十四)	紫金丹	(182)
(四十五)	截疟丹	(182)
(四十六)	二圣散	(182)
(四十七)	还睛丹	(183)
(四十八)	神治诸般风气灵药	(183)
(四十九)	化毒丹	(183)





(五十) 正阳丹	(183)
(五十一) 九还丹	(184)
(五十二) 宝林真人谷伯阳养正丹	(184)
(丁) 对丹类	(185)
(一) 七星丹	(185)
(二) 小灵丹	(186)
(三) 六合丹	(186)
(四) 玉红丹	(186)
(五) 梅花点舌丹	(186)
(六) 山海丹	(187)
(七) 紫阳丹	(187)
(八) 水灵丹	(187)
(九) 利水丹	(187)
(十) 伤科紫金丹	(188)
(十一) 红灵丹	(188)
(十二) 万应如意丹	(188)
(十三) 夺命丹	(188)
(十四) 金猫捕鼠丹	(188)
(十五) 六合生肌丹	(189)
(十六) 黄白二仙丹	(189)
(十七) 山海万灵丹	(189)
(十八) 松黄烧油丹	(189)
(十九) 地龙粉霜丹	(189)
(二十) 丹砂饮毒丹	(190)
(二一) 追疔夺命丹	(190)
(二二) 四灵化毒丹	(190)
(二三) 枯痒丹	(190)





(二四) 八宝丹	(190)
(二五) 紫阳丹	(191)
(二六) 渴龙涟江丹	(191)
(二七) 银粉丹	(191)
(二八) 红霞鹤顶丹	(191)
(二九) 拔脓丹	(192)
(三十) 化腐八仙丹	(192)
(三一) 生肌百灵丹	(192)
(三二) 五宝丹	(192)
(三三) 万应玉红丹	(192)
(三四) 紫霞丹	(193)
(三五) 七仙丹	(193)
(三六) 化脓八仙丹	(193)
(三七) 透脓丹	(193)
(三八) 五圣丹	(194)
(三九) 八物化腐丹	(194)
(四十) 小还丹	(194)
(四一) 扫痞丹	(195)
(四二) 七星拔毒丹	(195)
(四三) 梅花点舌丹	(195)
(四四) 毒龙丹	(196)
附 1. 玄门八宝	(209)
2. 各家丹药处方用途一览表	(216)

附 篇

一、编后琐言	(285)
二、中国炼丹术大事年表	(299)
三、主要参考文献	(308)





中国炼丹术与丹药

第一章 炼丹术的起源

炼丹术是中国古代化学工业的萌芽，也是中国古代医药学的重要组成部分。早在先秦时期，人们就已经开始利用自然界的矿物和植物来炼制药物。随着生产力的发展和科学知识的积累，炼丹术逐渐从简单的药物炼制发展到复杂的化学实验。炼丹术的兴起，不仅反映了古代中国人民对自然界的探索精神，也体现了他们对长生不老和成仙的向往。在漫长的历史过程中，炼丹术积累了丰富的实践经验，为后世化学和医药学的发展奠定了基础。

炼丹术的起源可以追溯到远古时代。在原始社会，人们为了生存，不得不利用自然界的各种资源来治病救人。他们通过长期的实践，发现了一些具有特殊疗效的矿物和植物。这些发现为炼丹术的诞生提供了最初的素材。随着时间的推移，炼丹术逐渐形成了一个完整的体系。它不仅包括药物的炼制，还包括对炼丹过程的理论探讨。炼丹术的兴起，是中国古代科技文明的重要标志之一。它不仅推动了中国化学和医药学的发展，也对世界科技史产生了深远的影响。

